

令和6年度第1回学校運営協議会 報告書

- 1 目的 道立学校の運営及び当該運営への必要な支援に関して協議する機関として、保護者及び地域住民等が学校運営に参画し学校との連携を強めることにより、学校と保護者及び地域住民等が信頼関係を深め、一体となって学校運営の改善並びに生徒の健全育成を図ることを目的とする。

2 日時 令和6年6月5日（水） 16:00～17:30

3 場所 北海道津別高等学校 多目的教室

4 出席者〈学校運営協議会委員 敬称略〉

上野真司(※1) (欠席)
河本純吾(※1)
立川彰(※1) (欠席)
柏葉宏樹(※2)
長瀬加寿哉(※3)
佐藤久哉(※4)
石川波江(※4)
迫田久(※4)
保科浩則(※6)
森本邦紀(※6) (欠席)

〈学校・各部会担当者〉

校長 太田 徹
教頭 山崎 辰也
教諭 小堀 健介
上田 弘恵
平子 裕

注) (※1) 地域住民
(※2) 生徒の保護者
(※3) 運営に資する活動を行う者
(※4) 行政機関の職員
(※6) 学識経験者

5 議事

- (1) 辞令交付
- (2) 校長挨拶
- (3) 説明 学校運営協議会について
- (4) 報告 令和6年度学校経営方針について
令和6年度学校概要について
- (5) 熟議 令和6年度の取組に向けて
- (6) その他 会長・副会長の選出について



6 熟議内容

【全体】

- ・16時開催にして、直接関係する教職員（生徒）の参加を目指した。
- ・各部会名称は道教委のひな形に則ったもので、今後名称変更及び部会の整理再編も可。

【生活部会】

- ・スマホの活用は、老人の活用も含め町全体の課題なので同実施できる講演もある。
- ・学校祭のPRを町のラインに載せてくれば、拡散させることが可能。
- ・秋まつりでの神輿担ぎなど、地域と学校の交わるイベントを大事にしてほしい。

【学習部会】

- ・津別には道東テレビがあり、学校運営協議会に立川さんもいる。振興対策協議会長の佐藤さんもいる。チミケップ湖の看板や案内板作成の取組など、つべつ学の取組と成果を「プロジェクトX」のような番組にしたり、学校のプロモーションビデオを作成したりできないか。
- ・図書館には郷土資料を見て交流し合っている老人がいる。学びを深めるのにこういう方たちを活用するのも1つの考え。図書館に話してくれば調整をするし、ミーティングスペースもある。

【進路部会】

- ・1・2年生相手に、津別高校を卒業した現役の大学生が（帰省のタイミングで）話をする場があると、進路選択を考えるきっかけになる。
- ・北見などでやっている合同企業説明会ではなく、津別町が町内企業による合同企業説明会を実施するというものもある。

- 7 その他 令和6年度の学校運営協議会の会長を上野真司氏（地域住民枠）、副会長を河本純吾氏（地域住民枠）とすることで決定した。